



名古屋市立山田高等学校

硬式野球部

—活動目的—

『社会で活躍できる自立した人間の育成』

～自分で判断して行動できる人間になる～

自分で判断してやる野球 「**YK野球**」

山高野球、やればできる、必ずできる

硬式野球部
過去最高成績

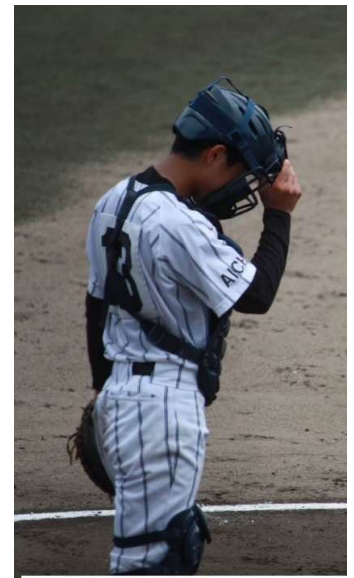
第 80 回全国高等学校野球選手権 西愛知大会 ベスト 8 (1998 年)
第 85 回全国高等学校野球選手権 愛知大会 ベスト 16 (2003 年)
第 86 回全国高等学校野球選手権 愛知大会 ベスト 16 (2004 年)

山田高校硬式野球部

令和5年度始動！！



目標 甲子園で校歌を歌う



名古屋市立山田高等学校硬式野球部

部訓

～山田高校硬式野球部が大切にしていること～

謙虚 感謝 向上心

謙虚

謙虚な心を持ち続けることで、素直な気持ちで人の意見を受け止め、自身の成長につなげることができます。

感謝

多くの方々の支えによって野球部は活動ができています。そのことに気づき、感謝の想いを言葉や態度で表します。

向上心

現状に満足した瞬間に、人としての成長は止まります。飽くなき向上心を持つことで、野球の技術も身に付いていきます。

施設紹介

グラウンド



内野黒土の練習試合が可能なグラウンドです。名古屋市内では数少ない練習試合ができるグラウンドです。東海豪雨後、グラウンド改修工事が行われて水はけもとてもよくなりました。バッティング練習も可能なため、効率の良い練習を行うことができます。

ブルペン



3人が同時にピッチング練習ができるブルペンです。練習試合の時はもちろんのこと、プレートとプレートの間隔が十分に広いので、お互いを気にすることなく自分のピッチングに集中することができます。

ピッチングマシン

2ローラータイプのマシンです。フリー打撃ではこのマシンが大活躍をします。スペースがない時にはバント、他には捕手のキャッチング・ストップング、内外野のゴロ・フライ捕球の練習も可能です。マシンが1台あれば、練習の種類は大幅に広がります。



トレーニングルーム



他部と共用のトレーニングルームです。様々な種類のトレーニングに対応しています。器具の数も多いので、他部と共用であっても不自由さを感じることはありません。体作りもしっかり行い、野球選手に必要なたくましい身体を手に入れましょう！！

★STAFF紹介★

※令和5年度から指導体制が変わりました
監督：水谷 信也（向陽高一愛知教育大）
部長：石井 範秀（豊田西高一滋賀大）
副部長：岡田 裕敬、仙頭寛之

マネージャーも募集中！！

<マネージャーの仕事>

- ドリンク作り
- スコア記入
- タイムキーパー
- SBO
- 提出物、背番号管理
- 道具管理
- 記録測定…etc.

